

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

**お知らせ: 次回発信日は6月9日月報(予定)**

発行: 一般社団法人Jミルク生産流通グループ

## 《～家庭内消費は回復の兆し～物価上昇による影響に懸念も～》

- ・5/23週の牛乳類の家庭内消費について、前年比95.5%と4/11週以降6週ぶりに95%を超える水準に回復した。販売個数も全品目通じて前週を上回っており、特に牛乳、乳飲料、加工乳は今年度で最大の販売個数となった。全国的に平年よりも気温の高い日が多かったことが要因の一つと考えられ、今後も家庭内消費の増加傾向で推移することが期待される。
- ・ヨーグルト類については、前週に引き続き前年比90～95%程度、販売個数は前週よりも上回った。
- ・政府は6月から1日当たりの入国者数の上限を緩和しており、外国人観光客の増加に伴い業務用需要回復への期待が高まる。一方で、食料品の値上げが相次ぐなか、今後、日用品から公共料金、交通運賃など様々な物価の値上げラッシュが大きな負担となり、牛乳乳製品の家庭内消費への影響を及ぼす恐れがある。
- ・牛乳類を中心に家庭内消費の増加が期待されるが、全国の生乳生産量は前年を上回っており、乳製品向けの処理は油断できない水準となっている。引き続き気を緩めることなく業界で協調して需給調整を行うことが不可欠であるとともに、家庭内消費底上げの取り組みを強化する必要がある。

## 【牛乳類の販売速報(推定値): インテージSRI+】

(1) 直近動向(表①参照)

・直近(5/23週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳: 同95.5%、成分調整牛乳: 同96.4%、加工乳: 同98.7%、乳飲料: 同94.5%。

**牛乳類トータルでは同95.5%**

※参考: 2020年度比は、牛乳: 86.4%、成分調整牛乳: 86.2%、加工乳: 85.0%、乳飲料: 81.0%(牛乳類トータル: 85.5%)

※参考: 2019年度比(コロナ禍前)の牛乳販売個数は98.4%。

・販売単価は、牛乳: 189.7円、成分調整牛乳: 174.1円、加工乳: 190.5円、乳飲料: 150.0円。

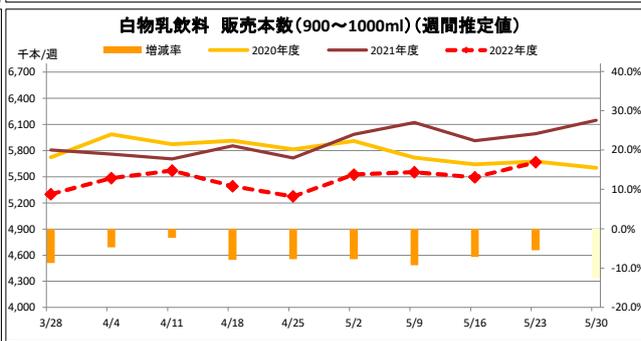
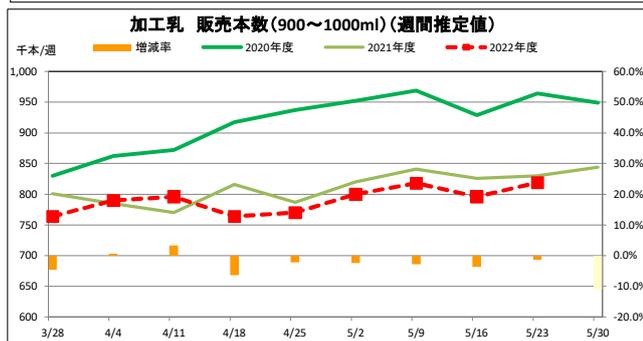
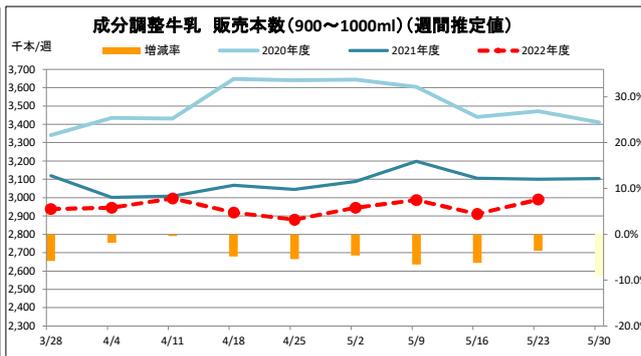
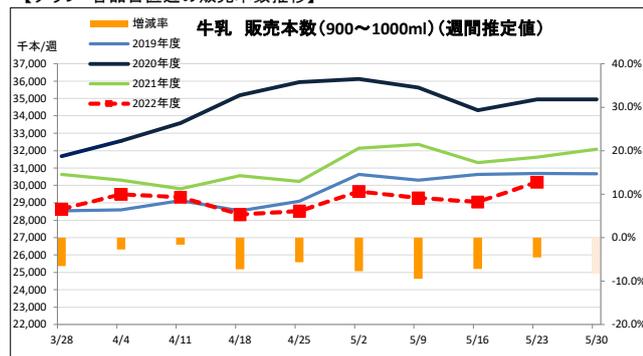
※出典 株式会社インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位: 千個、円)

| 品目     | 区分      | 4.4-   | 4.11-  | 4.18-  | 4.25-  | 5.2-   | 5.9-   | 5.16-  | 5.23-  |
|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| トータル   | 販売個数    | 38,712 | 38,688 | 37,403 | 37,448 | 38,928 | 38,641 | 38,248 | 39,667 |
|        | 販売個数前年比 | 97.1   | 98.5   | 92.8   | 94.1   | 92.6   | 90.9   | 92.9   | 95.5   |
|        | 販売単価    | 182.9  | 182.9  | 182.9  | 183.1  | 183.2  | 182.6  | 182.7  | 182.8  |
| 牛乳     | 販売個数    | 29,492 | 29,325 | 28,330 | 28,523 | 29,657 | 29,285 | 29,046 | 30,192 |
|        | 販売個数前年比 | 97.3   | 98.4   | 92.7   | 94.3   | 92.3   | 90.5   | 92.8   | 95.5   |
|        | 販売単価    | 189.7  | 189.9  | 189.9  | 190.0  | 190.0  | 189.7  | 189.6  | 189.7  |
| 成分調整牛乳 | 販売個数    | 2,945  | 2,996  | 2,919  | 2,880  | 2,945  | 2,987  | 2,911  | 2,990  |
|        | 販売個数前年比 | 98.1   | 99.6   | 95.1   | 94.6   | 95.4   | 93.4   | 93.7   | 96.4   |
|        | 販売単価    | 173.8  | 173.4  | 173.4  | 173.2  | 173.9  | 173.3  | 174.0  | 174.1  |
| 加工乳    | 販売個数    | 790    | 796    | 764    | 770    | 800    | 818    | 796    | 819    |
|        | 販売個数前年比 | 100.6  | 103.4  | 93.5   | 97.9   | 97.5   | 97.2   | 96.4   | 98.7   |
|        | 販売単価    | 191.0  | 190.9  | 191.1  | 190.1  | 190.5  | 189.1  | 189.5  | 190.5  |
| 乳飲料    | 販売個数    | 5,485  | 5,571  | 5,391  | 5,274  | 5,526  | 5,551  | 5,495  | 5,666  |
|        | 販売個数前年比 | 95.2   | 97.7   | 92.1   | 92.3   | 92.3   | 90.7   | 92.9   | 94.5   |
|        | 販売単価    | 150.0  | 149.9  | 149.7  | 150.2  | 150.5  | 149.4  | 149.6  | 150.0  |

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



## 【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(5/23週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上。

(2)前週に引き続き全カテゴリ通じて前年比90%を超える水準となり、ドリンクタイプは2週連続で90%を超えた。

ドリンク、大容量は2022年度で最大の販売個数となった。

【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

| 品目      | 4.4- | 4.11- | 4.18- | 4.25- | 5.2- | 5.9- | 5.16- | 5.23- |
|---------|------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|
| ドリンクタイプ | ↓    | ↓     | ↓     | ↓     | ↓    | ↓    | ↗     | ↗     |
| 個食タイプ   | ↗    | ↗     | ↗     | ↗     | ↗    | ↗    | ↗     | ↗     |
| 大容量タイプ  | ↗    | ↗     | ↗     | ↗     | ↓    | ↗    | ↗     | ↗     |



:前年比90%未満



:前年比105%以上110%未満



:前年比90%以上100%未満



:前年比110%以上120%未満



:前年比100%以上105%未満



:前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。